



特集～田中館愛橋博士～

広報

への

2012. 8.1

No. 159



特集

# 田中舘愛橘博士

地震・地磁気や、航空学の研究  
 メートル法、ローマ字の普及など  
 多くの功績を遺した郷土の偉人・田中舘愛橘博士。  
 岩手県人初の文化勲章を受章し  
 貴族院議員としても活躍しました。  
 今年は博士没後60年  
 博士の功績や人柄について、振り返ってみましょう。

## CONTENTS - 目次 -

### 特集

01 田中舘愛橘博士

10 へのへトピックス

13 News & Information

16 こしゃーる

### 図書館情報

17 風光る 田村 麻衣 さん  
有限会社エスパス

### 小さな美術館

18 こみゆにTeaたいむ

### ぴかっとニュース

19 慶弔・休日当番医など

20 中尊寺新本尊に浄法寺漆



イラスト：きり光乗

## 没後60年の節目に

田中館愛橘博士没後60年記念講演会(田中館愛橘会主催)は、博士の命日である5月21日、シビックセンターホールで行われ、約100人が来場しました。

講演会に先立ち行われたオープニングセレモニーでは、博士の詠んだ和歌3首と「返し歌」1首にメロディを付けたコーラスや、博士が好きだった神代神楽「巫舞い」が、博士をしのんで披露されました。

講演会では、歴史作家の星亮一さんが「三戸の偉人 田中館愛橘」と題して講演。東京帝国大学総長を務めた山川健次郎先生との関係などを紹介しました。参加者からは博士の思い出話が飛び出したほか、まちづくりへの意見も聞かれました。

また田中館愛橘写真展が5月18日～31日まで開催されるなど、博士没後60年の節目に博士の功績を顕彰するさまざまな行事が行われました。



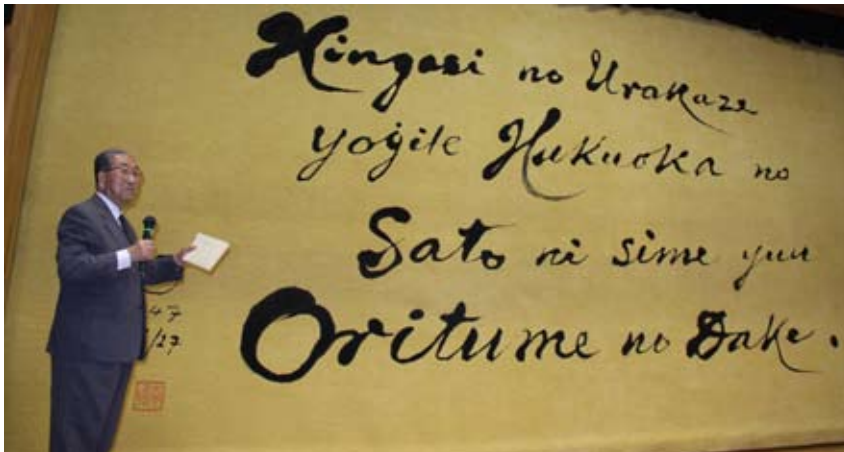
博士が好きだった香香稲荷神社神代神楽「巫舞い」(清めの舞い)



金田一歌の集いの皆さんが和歌のコーラスを披露



講演する歴史作家・星亮一さん



シビックセンターの緞帳に書かれた和歌の意味を解説する丹野幸男さん(前田中館愛橘会会長)。「ひんがしの 浦風よぎて 福岡の 里にしめゆう 折爪の岳 (=里の一角に毅然とそびえている折爪岳が、冷害の原因となるやませから福岡のまちを守っている)」。ふるさとを案じる博士の思いが伝わってきます



祖霊社で行われた墓前祭(5月21日)



シビックセンターで開催された田中館愛橘写真展(5月18日～31日)

## 愛橘博士杯 紙飛行機大会

日本の物理学の父といわれる田中館愛橘博士の業績の一つに航空学があります。今年は博士の没後60年の節目の年。紙飛行機づくりを通して、楽しみながら博士に対する理解を深めてみませんか。

日時 8月18日(土)午後1時30分～  
(雨天時は翌19日に開催)

場所 堀野近隣公園

対象 二戸管内4市町村、一関市、三沢市、およびトリコロールエリアの小学生、中学生、高校生

競技内容 「スカイカブIV」の滞空時間を競います(午前9時30分からシビックセンターで製作教室を行います)

クラス Aクラス(中学生以上)、Sクラス(小学6年生まで)

参加料 無料 申込期限 **8月10日(金)**

問い合わせ、申込先 シビックセンター(☎25-5411)



使用する紙飛行機「スカイカブIV」







根尾谷断層。最大上下変位量は約6m



地磁気の観測風景

## 地震研究と地磁気測定

1891(明治24)年、イギリス留学から帰ってくると、その年の十月、濃尾地震が発生しました。岐阜県西北部を襲ったこの地震は、推定マグニチュード8.0の世界最大級の内陸直下型地震です。博士は激震地域の地磁気測量調査をすることになり、現地に駆けつけました。この調査で根尾谷断層を発見し、この時の観測で、地震によって地磁気が変動することを世界で初めて証明しました。

7273人が死亡したこの地震の調査を通じて、愛橋博士は、

地震の多い日本では被害を軽減する予防策の研究が必要と考え、国会に意見書を提出しました。その結果、地震の翌年には文部省震災予防調査会(現在の東京大学地震研究所の前身)が発足し、本格的な地震研究が始まりました。愛橋博士自身も委員となり、以降各地で地震や火山活動が発生すると、いち早く駆けつけて視察や調査を行いました。こうした資料は日本の地球物理学の基礎となり、世界に誇る日本の地震学の発展に貢献しました。

## 日本式ローマ字の考案

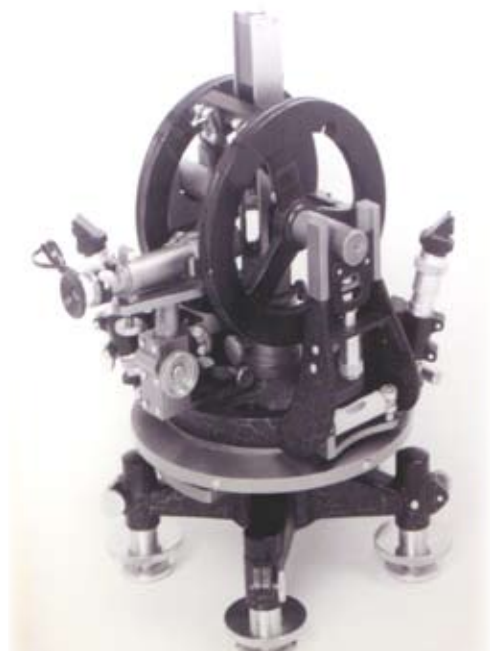


呑香稲荷神社境内にある歌碑

博士は1885(明治18)年、50音に基づき、日本語の系統だったローマ字表記を考案しました。これが日本式ローマ字です。また芳賀矢一、田丸卓郎(いずれも東京大学教授)らと「(財)日本のローマ字社」を立ち上げたり、貴族院での演説にローマ字の話題を取り上げたりと、ローマ字の普及に努めました。若いころからたしなんでいた和歌や、家族への手紙は、そのほとんどがローマ字で記されています。小学校の国語の授業では、訓令式(日本式とほとんど同じ)がローマ字の基本として、教えられています。

# 功績

博士は物理学はもちろんのこと、メートル法やローマ字など、自由な立場でさまざまな分野に取り組みました。その中から、特に顕著な4つの功績を紹介します。

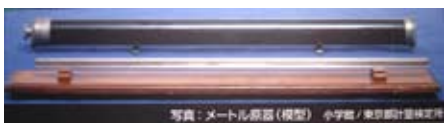


愛橋博士考案の電磁方位計。当時世界一の精度を誇った

## メートル法の普及



1927年、パリで開催された万国度量衡会議に出席した時のスナップ



1889年に日本に交付された、メートル原器

長さ、容積、重さなどさまざまな量を測るものや単位の総称を度量衡どりようこうといいます。度量衡は、紀元前から世界各地で「ものさし」や「升」など原形となるものが作られ、それぞれ異なった呼び方をされてきました。人間の行動範囲が広がり、世界規模で商取引が行われるようになると、同じ物理量に対して単位が統一されていない状況が問題になってきました。

そこで考え出されたのがメートル法です。メートルという単位はフランスで生まれたもので、1メートルは「パリを通過する

子午線の、北極から赤道までの長さの1000万分の1」の長さをさします。地球物理学者として愛橘博士は、これを最も合理的な単位であると考えました。

1885(明治18)年、日本はメートル条約に加盟します。博士は1907(明治40)年からは世界の度量衡会議で東洋の加盟国の代表として常任委員を務め、4回の総会と5回の委員会に出席しました。

博士の努力が実って、1921(大正10)年、日本はようやくメートル法を基本とする度量衡法を持つに至りました。

## 航空学の研究

愛橘博士は航空の研究でも大きな功績を残しています。1907(明治40)年、パリで最新の『航空力学』を読んだ博士はとても感銘を受けました。さっそく、国際会議のたびにヨーロッパの航空事情を見て回ったり、航空条約会議へ出席するなど、情報を収集しました。そして翌年には荷物を運ぶ時に使う「長持ち」を改良して、日本初の風洞実験を開始。翌年には東京の上野・不忍池しのばすのいけでグライダーの初飛行を成功させました。

当時は日露戦争で飛行機よりも気球や飛行船の軍事的価値が注目された時代でしたが、「これからは飛行機の時代が来る」と考えていた愛橘博士。自ら顧問となった航空研究機関で本格的な研究を始めました。ここで開発された「航研機」は1938(昭和13)年、無着陸周回飛行で世界最長記録を樹立しました。博士の先見の明と努力が日本の航空技術や制度を世界的レベルに引き上げたのです。日本の航空界の基礎を築いたのが愛橘博士だったのです。

## Aikitu ni omou ~愛橘に思う~

### 博士の偉業誇り 後世に伝えたい

前田中館愛橘会会長  
たんの さちお  
丹野 幸男さん



郷土の偉人・愛橘博士を後世に語り継ごうと昭和61年に「田中館愛橘会」を立ち上げました。博士の没後から30数年が経過し、郷土の若い人をはじめ日本人々からも忘れ去られようとしていたのです。会では博士を顕彰する記念館の建設を目指し関係機関などへ働きかけました。博士を知れば知るほどに私自身も深く傾倒していきました。多くの皆様の物心両面にわたる支えがあり、平成11年にシビックセンターが開館。その時の感動は忘れられません。平成14年には没後50年を記念し「国際シンポジウム」を本市でイギリス、アメリカからも講師を招いて開催。会議は英語で同時通訳され、これも博士の功績ならではのこととっております。世界を舞台に活躍された博士、ふるさとへの強い思いは多くの和歌に遺されています。これからも郷土の誇りとして顕彰し、市内外に伝えていかなければならないと思っております。



1942年、群馬県で航空の研究について講演



田中館愛橋研究会  
松浦明 会長

これまでに二戸市には大変お世話になっており、厚くお礼申し上げます。愛橋没後60年にあたり、私が愛橋について考えていることを以下に述べます。

私は愛橋と約14年間生活を共にしました。愛橋は私にとって、いつでも甘えられる心やさしいひいおじいちゃんでした。一度も叱られたことがなく怒った顔を見たことはありません。ズーブン丸出しの愛橋が68回も国際会議に出たなんて全く考えられませんでした。

気さくでユーモアたっぷりの愛橋は日本国内でも外国でも人気があり、その場の雰囲気をごやかにしてくれました。私はそんな愛橋の性格が大好きで、心から愛橋を敬愛しています。

愛橋にとってふるさと二戸の存在は何だったのでしょうか。なつかしいふるさとの人たち、馬淵川と折爪岳。愛橋にとって二

戸はそれ以上のものでした。幼いころ受けた教育は愛橋の性格の核心部分を形成し、一生涯取り組むことになる学問への姿勢を確固たるものにした。実用流が外国の国際会議の修羅場で外国人と外国語で渡り合うときの真剣勝負の気概を吹き込んだのはそのよい例と言えます。愛橋はそのことを一生忘れず、遠路東京から何度も二戸に帰り若い人たちに科学などの話を親しみをこめて語ったのです。

愛橋が今生きていたら人々に何と申すでしょう。「人の役に立つことをしなさい」として「人災をできるだけ減らすよう努めなさい」とでしょうね。

人類みな兄弟の実現に向けて国際会議で奮闘した愛橋は、二戸、祖国日本、そして世界の国々の間を自由に行き来したのです。愛橋にとってふるさと二戸の人たちも国際会議の外国人もみな同じ兄弟であったにちがいありません。

私はこれからも二戸市をはじめ、いろいろな場所できざまな機会をとらえて、愛橋の生き方、考え方を広めていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

# 人柄

博士が亡くなって60年、今では博士を直接知る人は少なくなりました。気さくで誰からも愛された博士の人柄を知ることができる貴重なエピソードを、ひ孫の松浦明さん、田中館愛橋会長の小保内岩吉さんに聞きました。

博士は帰郷の際、よく私の家のお風呂に入りに来ていました。私がまだ高校生の頃です。よく父親に、「お前もこちらに来て博士の話を聞きなさい」と呼ばれたものです。

あるとき父が、「先生より弟子の本多光太郎先生の方が有名になって偉くなった」とからかうと、博士は「あつはつは」と笑って、「相撲は、弟子が師匠を投げ飛ばして、初めて恩を返したという。俺たちの世界も同じだよ。そうでないと世の中が優れていかないから」と言っていました。

博士が亡くなる時、私は東京で学生をしていました。学校から帰ると「博士が危篤だから行って来い」と言われすぐに駆けつけました。博士は呼吸を助ける機械をつけていましたが、意識ははっきりしていて30、40分話をして、博士の家を後にしました。家に帰るとニュースで亡くなったと知りました。

東大の学士院葬には私も参列しましたが、大変多くの方が来ていました。安田講堂はほぼ満員。舞台には写真が飾られ、博士の文化勲章や礼服などが展示されていました。地元では親し

みやすいおじいさんの博士が、こんなすごい人だったなんてと思いましたね。

博士は亡くなる直前まで勉強したり、人にアドバイスしたりしていました。亡くなる1週間前の会議にも出席していたというから驚きです。このような学問に尽くす姿勢は、本当に尊敬に値すると思います。

昭和61年に発足した愛橋会ですが、残念ながら年々会員数が減少しています。会の中には、この没後60年を機に解散したらいいんじゃないかという話もありました。しかしせっかく貴重な資料も残されています。地元の若い人たちにもっと博士のことを知ってもらえるような活動を今後も続け、そして子どもたちには、博士のように一生懸命に学問に打ち込み、二戸から世界へ羽ばたいてもらいたいです。



田中館愛橋研究会  
小保内岩吉 会長





来場者でにぎわう展示室（東京・国立科学博物館）

# 顕彰

東京・国立科学博物館では5月15日～6月17日、「日本の物理学の祖 田中館愛橘」（国立科学博物館理工学研究所、田中館愛橘研究会主催、二戸市シビックセンター田中館愛橘記念科学館協力）と題して特別展示が行われ、期間中約4千人が来場し、博士への理解を深めました。

4つのコーナーに分かれていた今回の特別展示。「年譜」コーナーでは年表や博士が受けた辞令書、勲章など、「交流」コーナーでは、ケルビンやモースから受けた講義のノートや、恩師、弟子からの手紙など、「業績」コーナーでは、震災予防調査会委員（駆けつけ委員）として震災の調査を行った観測・測定ノートなどが展示されました。

また、「遺品」コーナーでは、初公開となる和紙に描いた墨絵や布に書いたローマ字の書、ローマ字の歌を書いた自作の器が展示され、見学者の目を引いています。

博士のひ孫である松浦明さん

（田中館愛橘研究会会長）も週に3回ほど会場に通い、展示説明を行いました。松浦さんは「東京でこのような展示ができたことにとても感謝しています。休日には、親子連れや学生などが熱心に展示に見入っていました。これをきっかけに、愛橘にもっと興味を持ってもらいたいですね」と話しました。

来場した水谷弘子さんは「偶然このような展示を拝見しましたが、このような偉大な方がいたんだということを初めて知り感動しています。田中館愛橘という偉人を胸に刻んでおきたいと思います」と目を輝かせていました。



小保内市長（左から2人目）も訪れました



本邦初公開の愛橘博士の絵



博士の受講ノート



# へのトピックス

●身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報をお待ちしています。  
市情報管理室 ☎ 23-3111 (内線 644)、FAX 22-1195

## 元 JFA・キリンスマイルフィールド 日本代表の技に大興奮

復興支援活動としてキリングroupが展開するJFA・キリンスマイルフィールド。この取り組みの一環として7月6日、元サッカー日本代表の城彰二さんが浄法寺小学校(川上良治校長)を訪れ児童185人とボールを使ったゲームなどで交流しました。城さんの巧みなリフティングや力強いキックを目の当たりにして、子どもたちは大興奮。3年生の樋口大輝くんは「城さんはいつまでもリフティングを続けられてすごかった。城さんみたいにうまくなりたい」と目を輝かせました。



城さんからボールを素早く渡すコツを教わる子どもたち



安田和代さんの済んだ歌声に聞き入る親子ら

## ホ 地域の宝ひめほたるフェスティバル in 折爪岳 タル生かした地域振興、探る

地域の宝ひめほたるフェスティバル in 折爪岳(折爪岳振興協議会、こども☆ひかりプロジェクト主催)は7月14日~16日、折爪岳ふるさと自然公園センターほかで行われ、全国からホタルの研究者や保護団体関係者など約40人が参加。個体数調査や全国の保全事例発表会などを通してヒメボタルを生かした折爪岳振興策について意見交換しました。15日には八戸市などから親子約80人が招待され、愛知県でホタル保全活動を行う安田和代さんのコンサート<sup>かずよ</sup>を鑑賞。その後ヒメボタルを観察し、優しい光に感動していました。



こっちの味はどうか～？

## 大 ちぁいるどスクール園児、ブルーベリー収穫体験 粒ブルーベリー、パクッ！

二戸市認定農業者振興会果樹部会（小野寺悦夫部会長）は7月11日、ちぁいるどスクール（浪岡政行園長）の園児たちを招いて収穫体験会を行いました。米沢にある高村和良<sup>かずよし</sup>さんのブルーベリー園場では、年長組の23人が赤と青のクレヨンを上手に使ってスケッチをした後、食べ比べをしながらブルーレカ<sup>ゆき</sup>を容器いっぱい<sup>みどり</sup>に収穫。佐藤優伎ちゃん（5歳）は「粒が大きくて甘かった。いっぱいとれたのでおとうさんたちに食べさせたい」と大満足でした。



寂聴さん独特の語り口にも思わず笑みがこぼれます

## 寂 県老連県北ブロックが被災者招待 聴節に笑顔咲く

県老人クラブ連合会の県北ブロック（代表・村田東助久慈市老連会長）は7月1日、被災地支援交流事業の一環で、同地区沿岸部の会員約230人を瀬戸内寂聴さんの法話に招待しました。Jホールで行われた歓迎会では、二戸市老連の菅野満<sup>みつる</sup>会長が「心おきなく楽しんでください」とあいさつし、昼食をとりながら交流を深めました。野田村から参加した日野沢てるさんは「ユーモアのあるお話で元気をもらった」と心を和ませました。

## 笹 穴牛町内会が交流会 餅づくりで和気あいあい

穴牛町内会（十文字健助会長）は6月23日、旧暦の端午の節句にあわせ笹餅づくり交流会を開催し、同地区の12人が親睦を深めました。参加者は、十文字ツマさんの指導のもと昔ながらの笹餅づくりに挑戦。時折おしゃべりを楽しみながら、あんこやゴマを包んだ餅をひとつひとつ丁寧に笹で巻きました。2人の息子さんと参加した中村緑さんは「地域の人と交流できる貴重な機会。伝統の作り方をどんどん若い世代にも伝えてほしい」と話してくれました。



「はい、ここできると！」伝統の巻き方を教わります

## 地 第1回シティセールス研修会 地域づくりのヒントがここに

第1回シティセールス研修会は7月3日、市民文化会館で行われ、市民や自治体職員など約200人が地域づくりのヒントを学びました。今回は「地域を変えるデザイン」と題し、社会課題の解決にデザイン<sup>かけいゆうすけ</sup>の力で取り組む寛裕介さんが、これまで手掛けた島おこしや婚活などの事例について講演しました。参加者からの「地域全体を巻き込むにはどうしたらよいか」という質問に、寛さんは「時間をかけて地域の人と互いに理解を深めることが大切」と答えていました。



幅広い地域づくりの事例が発表されました

## 温 金田一温泉まつり 泉郷の魅力満喫

金田一温泉まつり（同実行委主催）は7月21日、金田一温泉駐車場ほかで行われ、市内外から訪れた約1,300人のお客さんがブルーベリーの摘み取り体験やなにゃとやら競演、打ち上げ花火などを楽しみました。恒例のアユつかみ大会は今年も大人気。子どもたちがプールに放たれたすばやいアユを元気に追いかけてきました。初参加ながら12匹を捕まえた扇田奏楽くん（金田一小3年）は「壁に追い込むのがコツ。とっても楽しかった」と笑顔を見せました。



狙いを定めて！子どもたちの目は本気そのもの



手鏡を使いながら磨き残しをチェック

## 自 二戸西小で歯磨き教室 自分に合った磨き方、実践

二戸西小学校（小保内悟校長）は学校歯科医の渡辺新悟先生を招いて歯磨き教室を開き、児童31人が自分の歯に合った磨き方を学びました。児童たちは初めに普段通りの歯磨きをした後、カラーテスターで磨き残しをチェック。渡辺先生に作ってもらったそれぞれの歯型に、色つき粘土を貼り付け記録しました。3年生の古舘果林さんは「前歯の根元に汚れが残っていた。歯茎までしっかり磨けばいいとわかった」と歯磨きのポイントを確認しました。



悪い虫を追い払い、秋の豊作に期待します

## 農 市無形民俗文化財・中沢虫追いまつり 作物の安全願って

中沢虫追いまつりは7月22日、蒼前神社そうぜんなどで行われました。農作物に虫の被害をもたらすとされる悪神をかたどったわら人形を、太鼓や笛などで隊列を組み地区の外れまで運んだ後に焼き払い、農作物の安全を祈りました。この祭りを初めて見たという齋藤美和子みわこさんは「ぜひ、この風習を大切にあきおしてほしい」と感動していました。保存会の石輪明夫会長は「最近若い人が減り大変だが、できる範囲で頑張あきおって続けていきたい」と意欲的に話しました。

## 大 中央小4年生がヤマメの放流 大きくなってね

中央小学校（菅原隆二校長）の4年生52人は7月11日、南部馬淵川漁業協同組合（工藤篤組合長）に招かれ、米沢の馬淵川河川敷で体長10センチほどのヤマメの稚魚約2,500匹ひでよを放流しました。児童たちは米沢の農業・高村英世さんからヤマメとカワシソウジュガイの共生などについて学んだ後、「大きたいくなってね」などと声をかけながら稚魚を放流。平泰成せいくんは「稚魚はとてもかわいかった。頑張あきおって大きくなってほしい」と稚魚の成長を願っています。



「バイバイ、大きくなってね」声をかけながら放流する子どもたち

## 募 集

## 受講料無料！二戸地域雇用創造推進事業セミナー

### 【ソーシャルビジネスセミナー】

目指せ！地域の起業家！

**日時** 8月20日(月)～22日(水)

昼(就業コース)午後1時30分～4時30分  
夜(起業コース)午後6時～9時

**場所** 二戸地域職業訓練センター(二戸市米沢)

**内容** 昼(就業コース)経験を活かして就職するには？問題解決のトレーニングと就職活動法を学びます

夜(起業コース)地域の課題をビジネスにする！

ビジネスプランを具体的にアドバイザーと検討します

**対象** 管内求職者・起業を目指す人

**定員** 昼15人・夜10人(定員になり次第締め切ります)

### 【CADスキルアップセミナー】

CADの基本操作から実践活用操作の学習！！

**日時** 8月21日(火)・23日(木)・28日(火)・30日(木) 各日 午後6時～9時

**場所** 二戸地域職業訓練センター(二戸市米沢)

**内容** JW-CADを使用して基本操作から実践操作まで学びます

**対象** CAD操作のスキルアップを目指す人(パソコンの基本操作ができる人)

**定員** 15人(定員になり次第締め切ります)

### 【品質管理基礎講座】

品質とは何か！！をわかりやすく解説します

**日時** 8月28日(火)～29日(水) 各日 午前9時～午後4時

**場所** 二戸地域職業訓練センター(二戸市米沢)

**内容** 品質管理の目的・良品と不良品、要因整理に役立つ4Mとは？製造業における品質管理活動など

**対象** 製造業への就職を目指す方・品質管理に興味のある方

**定員** 20人(定員になり次第締め切ります)

**問い合わせ、申込先** 二戸地域雇用創造協議会(☎23-8152) 詳細はホームページ(www.ninohe-epc.jp)でもご覧いただけます

## ニュース

## 交通安全呼びかけて

郵便事業㈱二戸支店(淀川紳一郎支店長)は8月1日から10日まで展開される夏の交通事故防止県民運動にあわせ7月5日、「ひめほたる交通安全お守りカード」約6,400枚を市内小中学校に贈りました。贈呈式は市役所で行われ、市交通安全対策協議会長の小保内市長が、淀川支店長からカードを受け取りました。カードは裏面にヒメホタルのイラストが描かれたお守りになっていて、祖父母などに暑中見舞いとして送ることで交通安全を呼びかけることができます。



小保内市長にカードを手渡す淀川支店長(右)

## お知らせ

## 岩手県学生会館のご案内

岩手県学生会館(東京都豊島区要町)は岩手県出身者のための学生寮です。

**入寮資格** 岩手県出身者(保護者の生活の本拠地が岩手県の者)で寮から通学することができる地域に所在する大学、大学院(修士課程)、短期大学、専修学校の専門課程に入学する学生

**入寮期間** 入学から2年間(延長規定あり)

**寮費** 80,500円/月(朝夕2回の食事、共益費、自治会費含む)

**その他** 見学を随時受け付けています。(月～土曜日、祝祭日を除く)平成25年度募集要項などは11月中旬頃からの配布を予定しています。詳しくは問い合わせください。

**問い合わせ先** 公益財団法人岩手県学生援護会(岩手県学生会館内 ☎03-3972-4783) <http://www.k4.dion.ne.jp/iwate-sp/index.html>

## 募 集

## 第11回ふるさと写真コンテスト

トリコロールエリアの豊かな自然・心温まる人情・歴史ある文化など、北東北19市町村の「宝」をテーマに写真コンテストを開催します。

### 【応募規定】

**撮影場所** トリコロールエリア内(三戸町、田子町、南部町、新郷村、大館市、鹿角市、小坂町、二戸市、久慈市、一戸町、軽米町、九戸村、洋野町、普代村、野田村、田野畑村、葛巻町、八幡平市、岩泉町)で撮影したものに限りです

**題材** ▷自由部門=トリコロールエリア内の「宝」をイメージした写真▷課題部門=「花・桜」トリコロールエリアの花や桜の写真

**サイズ** 2L判(デジタルプリント、銀塩プリント問わず)

**応募上の注意** ▷応募作品は未発表の自作品で平成23年1月1日以降に撮影したものに限り、一人10点まで応募できます▷単写真(一枚写真)のみとし、組写真は受け付けいたしません▷応募票に所定事項を記入し、写真の裏側に貼付し、郵送または持参にてご応募下さい▷佳作以上の入賞作品の著作権は、主催者に帰属し、原板(デジカメはデータをCD-Rなどにより)を提供していただきます▷写真に肖像権を有する人物および建造物などが含まれている場合、応募者本人が公表の承諾を得た上で応募して下さい▷入賞作品については、「カシオペアメッセ・なにゃーと」で写真展を開催するとともに、今後トリコロールエリアの観光をPRする雑誌などに使用する予定です

**応募締切** 9月7日(金) 必着

**賞** ▷優秀賞1点(賞状、賞金5万円)▷優秀賞自由・課題各2点ずつ(賞状、賞金2万円)

**入賞発表** 10月中旬に直接入賞者に通知します

**問い合わせ、応募先** カシオペアメッセ・なにゃーと 〒028-6103 岩手県二戸市石切所字森合68番地(☎23-7210)

**お知らせ**

**馬淵川 夢あかり**

**日時** 8月15日(水) 午後6時～8時30分  
**場所** シビックセンター  
**内容** 夜店、ミニコンサート(出演者▷サイエンスショー▷ナインスタイル▷アイキッズ▷一戸高校華一▷箱石啓人トランペットソロ ほか)  
**問い合わせ先** シビックセンター チャイプ(☎25-5411)



**お知らせ**

**新・にのへ物語Ⅶ 第2回**

**テーマ** 相馬大作～実用流と砲術(2)～  
 相馬大作の師・平山行蔵は、近藤重蔵、間宮林蔵と並ぶ「江戸の三蔵」の一人で、蝦夷地(北海道)防備の当代きっての研究者、論者でした。また、各武術の長所をとりあげ、編み出した「実用流」を大作に伝授。大作は免許皆伝となりました。今回は、行蔵伝授の実用流・砲術その2です。  
**日時** 8月26日(日) 午前10時～11時30分  
**場所** 中央公民館  
**講師** 市史編さん室 奥昭夫先生  
**定員** 25人 **参加料** 無料  
**申込期限** 8月24日(金)  
**問い合わせ、申込先** 二戸歴史民俗資料館(☎23-9120)

**お知らせ**

**慰霊友好親善事業**

(財)日本遺族会では、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」を実施しております。この事業は、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的とするものです。詳しくは、下記までお問い合わせください。  
**問い合わせ先** (財)日本遺族会事務局(☎03-3261-5521)

**ニュース**

**統合に向け十分な支援を**

来年4月に金田一中学校(高橋真司校長・生徒147人)と統合する仁左平中学校(小野寺和彦校長・生徒41人)。市と仁左平中学校統合検討委員会(佐藤政孝委員長)は7月4日、スクールバスの運行や制服の購入費助成など6項目を盛り込んだ協定書を交わしました。調印式で小保内市長は「統合してからが大事。子どもたちには、お互いの地域の文化を大切にしながら、両地区をつないでほしい」とあいさつ。佐藤委員長は「子どもたちは母校に誇りをもって勉強や行事に真剣に取り組んでいる。市には統合に向けて十分なサポートをお願いしたい」と要望しました。



協定書に調印し、握手を交わす佐藤委員長(右)と小保内市長

**ニュース**

**6年間、ありがとう**

二戸西小学校(小保内悟校長)は7月18日、上斗米子ども見守り隊の隊長を3月まで務めた古館正道さんを招いて感謝の会を開きました。古館さんは見守り隊が設立された平成18年から約6年間、隊長として子どもたちが安心して生活できるよう通学路のパトロールなどをしてきました。児童代表の工藤隆平くん(6年)が「長い間僕たちの安全を守ってくれてありがとうございました」と感謝の言葉を述べると、古館さんは「これからも新しい隊長さんと頑張ってください」と激励。新隊長は牛間木彦初さんが務めています。



児童会長・米田竜聖くん(左)から感謝状を贈呈される古館正道さん

**ニュース**

**災害時相互応援協定を拡充**

平成19年に締結した本市と茨城県取手市との災害時相互応援協定の内容を拡充しました。災害の長期化を見据え、互いに被災者を受け入れることを明文化し、7月13日、市役所で締結式が行われました。藤井信吾取手市長は「より一層の安全のため普段からお互いに交流していきたい」とあいさつしました。



応援協定に調印した藤井信吾取手市長(右)と小保内市長

**認定こども園**

毎週火・木・土曜日開設(月・水・金曜日は幼稚園舎)

◎二戸市子育て支援ひろば◎

**にこにこ**

この事業は、二戸市の委託を受けて認定こども園松の丸幼稚園・まつまる保育園が運営しています。  
**長嶺児童会館にて(10:00～15:00)**

**松の丸幼稚園** ☎23-5444  
 ☎23-5445  
**まつまる保育園** ☎22-2525  
 ☎22-2526  
 〒028-6101 二戸市福岡字橋場しあわせ通り19番地

～ 選べる支払方法 ～

- ・ 各種クレジットカード可。
- ・ 葬儀ローン分割払い可。  
 (※金融機関の審査あり)

\*弊社の会員以外の方もお気軽に葬儀会館をご利用下さい。

**玉姫7-7** へのせレモニーホール **眞照堂**  
**葬儀専門会館** TEL.29-1600 岩手県二戸市金田一学八ッ長30-6

- ・ 霊安室、エレベーター完備
- ・ 湯灌室、宿泊室完備
- ・ 100台の大駐車場完備



## お知らせ

## 長年のご尽力に感謝

松本和男さん（石切所）は6月30日付けで人権擁護委員を退任され、法務大臣より感謝状が贈呈されました。松本さんは4期12年にわたり人権擁護活動に尽力されました。

また新たに原涼子さん（石切所）が7月1日、法務大臣から委嘱され、平成27年6月30日まで人権擁護委員を務められます。

## 求人情報

## ハローワーク二戸

7月17日現在、ハローワーク二戸に申し込みのあった求人の中から掲載しました。求人に関する問い合わせは、ハローワーク二戸（石切所字荷渡6番地1 ☎ 23-3341）まで。（☎はパート）  
◎ハローワークでは随時紹介を行っています。この求人の中でもすでに決定済みになっている場合があります。あらかじめご了承ください。

職 種	事 業 所 名
特別幹部候補（所長登用コース）〈要経験〉	富国生命保険相互会社 盛岡支社 二戸営業所
電気工事監督〈要資格〉	馬淵川電気(株)
保険業薬剤師〈要資格〉	㈱GGファーマシー木いちご薬局
正看護師〈要資格〉	有料老人ホーム 赤ずきん あいのの（㈱赤ずきん）
診療放射線技師〈要資格〉※別求人あり	岩手県立二戸病院
白梅荘介護職員【緊急雇用創出事業】※別求人あり	(社)いつつ星会
事務員（金融貯金窓口業務）〈要経験〉※別求人あり	新岩手農業協同組合 二戸中央支所
一般事務・コンサルタント業務員	(有)アーヴェリック
倉庫作業員※別求人あり	(有)大船工務店
販売員	(有)すずのき絹絵屋 二戸店
ガソリンスタンド店員〈要資格〉	(有)中館商事
保険営業	第一生命保険(株) 二戸営業オフィス
営業〈要経験〉	(有)大下ブロック工業所
介護職員（夜勤あり）〈要資格〉	(社)麗沢会 介護老人保健施設湯の里にのへ
介護支援専門員〈要資格〉	(有)中館建設
美容師〈要資格〉	(有)相馬美容室
美容師〈要資格〉	(有)リリー
農耕作業員	米田 一夫
森林作業員（岩手県内～秋田県北）	司林業土木
板金塗装工〈要経験〉	佐々木商会
学習塾講師	(有)文海堂（光明義塾 二戸教室）
惣菜部門（7:30～16:00の間の4時間程度）	(有)ジョイス 二戸店
鮮魚・惣菜販売員	(有)阿部魚店（魚心）
油類販売員（堀野SS）	(有)菅文
ヤクルトお届けスタッフ（二戸地区担当）	岩手ヤクルト販売(株) 二戸支店
調理補助および接客係※別求人あり	麵 Sクラブ
接客係	天下御麵のらーめん酒場 大うつけ
店員	(有)鉄板焼き処 来
接客・皿洗い・調理補助員	(有)食道 荒ヤ

## お知らせ

## 第2回シティセールス研修会

市民や企業、行政が連携し、「オール二戸市」で市が持つ魅力や良さを、さまざまな機会や手段などを使って多角的に発信し広く知ってもらうとともに、対外的なイメージの向上に取り組んでいくため、シティセールス研修会を開催します。

今回は、国内旅行情報誌「じゃらん」の元編集長の今村氏に「マスコミやお客様をその気にさせる！効果的な情報発信」と題してご講演いただきます。今村氏は現在「街づくりカウンセラー」として全国各地に入り、地域ブランドの構築やマスコミも来訪者もファンになる街づくりを実践・支援しています。ぜひお気軽にご来場ください。

**日時** 8月29日（水）午後4時～

**場所** 二戸市民文化会館中ホール

**講師** 街づくりカウンセラー 今村 まゆみ 氏

**参加料** 無料

**問い合わせ先** 政策推進課（内線 316）

## 募 集

## AEDを用いた救急救命講習会

**日時** 9月7日（金）午後1時～4時（12時30分受け付け開始）

**場所** ワークインにのへ

**内容** ▷講話「備えあれば～自分の身を守り、大切な人を守る～」講師：県立二戸病院救急医療科長 酒井敏彰先生▷実習「AEDを用いた心肺蘇生法講習」指導者：二戸地区消防本部救急隊員

**申込期限** 8月29日（水）

**問い合わせ、申込先** 健康推進課（内線 264）

## ご厚志

## ありがとうございます

### 【ふるさと納税】

#### まちづくりのために

▷金 15,000 円＝神奈川県横浜市の匿名様より「暮らしやすい街づくりに役立ちますように」

▷金 10,000 円＝北海道札幌市の匿名様より「昔、訪れたことがあります。大変親切にいただき、ずっと感謝していました。ほんの少しですが、恩返しできるとうれいす」

▷金 10,000 円＝北海道札幌市の匿名様より「夫と相談して寄附させていただくことにしました」

▷金 100,000 円＝東京都江戸川区の玉川文明様より

▷金 20,000 円＝千葉県千葉市の匿名様より

▷金 10,000 円＝新潟県新潟市の匿名様より

▷金 10,000 円＝大阪府八尾市の匿名様より

**みんなあそびにきてね。Pandaホームの2012イベントスケジュール**

8/26・9/23 ステンドグラス教室

11/3・4 住まいのふれあい祭 in なにやーと

11/10 ぞぼうち体験教室

12/8 ～ショールーム&光ページェント～ 仙台バスツアー

**Pandaホーム**  
～(有)カネキ～  
TEL(0195)23-6797  
http://www.ii-ie.net/panda/✉ pandahome@blue.ocn.ne.jp

**お給料も思うように上がらないこの時代、生命保険を見直して無理なく家計の改善を図りませんか？**

※当事務所では生命保険の勧誘はいたしません

**生命保険見直し料金**

- 相談料 29,000円（保険証券分析料込）
- 分析料 3,000円（保険証券分析のみの場合）

まずは保険証券分析をご予約ください

**生命保険見直しの3ステップ**

- ① 現状分析・・・現在加入中の保険を分析し問題点を把握します。（特に問題が無ければここで終了です）
- ② プラン提案・・・FPが専門家の視点で問題解決策を提案し、あなたにピッタリのプランを一緒に考えます。
- ③ 実行支援・・・プラン実現のための保険商品や代理店の紹介、契約等の手続きの支援をいたします。

石輪FP事務所 代表 石輪 成人 TEL 090-4317-4107  
1級ファイナンシャル・プランニング技能士(国家資格) 〒028-6103 岩手県二戸市石切所字荷渡22-13エクセルガーデン2F

## 夏休みに足を運んでみませんか

### ◆ 夏休み特別展「化石展」

7月14日より、二戸歴史民俗資料館で夏休み特別展「化石展」が始まりました。

館内には、日本古生物学会会員で二戸市文化財調査員の小守一男先生が寄贈した「二戸市産化石」275点のうち、66点が展示されています。

これらの化石は、今から千数百万年ほど前の二戸地方に生息していた貝や植物のものであり、当時のこの地方は、熱帯～亜熱帯性の気候で遠浅のおだやかな海が広がる場所であったことをうかがい知ることができます。

展示品の中でも特に目を引くのが、直径30センチメートルほどにもなる大きなアツガキの化石です。また、「ニノヘサルボウ」や「ニサタイニシキ」など、当地が世界最初の発見地となった貝の化石も見ることができます。この機会にぜひ、貴重な化石から見えるはるか昔の二戸の姿に思いを巡らせてみてはいかがでしょうか。



30センチメートル定規と並ぶアツガキ



葉の様様のはっきりと残るナウマンヤマモモ

期間 8月26日(日)まで  
※月曜日(祝日の場合は翌日) 休館

場所 二戸歴史民俗資料館  
時間 午前9時～午後4時30分  
入館料 大人 50円、高校生以下 20円  
問い合わせ先 二戸歴史民俗資料館 (☎ 23-9120)

### ◆ 標本展 二戸市の虫たち

市立図書館ではこのたび、市内で見られる昆虫を紹介する「標本展 二戸市の虫たち」を開催します。また、期間中は「昆虫と親しもう～昆虫のしらべかた～」と題し、市史編さん室の奥昭夫先生による学習会も行います。

私たちの身の周りにはどんな種類の昆虫がいるのか、自然界の中でどのような生活を送っているのかなど、その不思議に迫ります。

#### 《標本展》

期間 8月1日(水)～8月10日(金)  
場所 市立図書館2階 閲覧室  
時間 平日：午前9時～午後6時、土・日曜日：午前10時～午後6時※6日(月)は休館

#### 《昆虫と親しもう～昆虫のしらべかた～》

日時 1回目 8月5日(日) 午前11時～  
2回目 8月9日(木) 午前11時～  
場所 市立図書館2階 児童室  
問い合わせ先 市立図書館 (☎ 23-3447)

## 図書館情報

今月の新刊とお知らせ

### 【市立図書館】

「宇宙へ『出張』してきます」

古川聡・林公代・毎日新聞科学環境部著  
▷原発大国の真実～福島、フランス、ヨーロッパ、ポスト原発社会へ(コリーヌ・ルバージュ著)▷発掘された日本列島2012(文化庁編)▷おやじダイエット部の奇跡(桐山秀樹著)▷イエティ ヒマラヤ最後の謎「雪男」の真実(根深誠著)

◆休館日 8月6日、13日、20日、27日、31日(図書整理日)、9月3日  
【浄法寺カシオペアセンター】

「テレビに破壊される脳」

和田秀樹 著  
▷天国のママから届いた最後の贈り物(マリー・ロール・ピカ著)▷信長死すべし(山本兼一著)▷NHKスペシャル 生活保護3兆円の衝撃(NHK取材班著)▷ジュニア版NHKスペシャル 15歳の志願兵(大森寿美男著)

◆休館日 8月6日、13日、20日、27日、9月3日

### ◆ 夏休み特集!

- 「読書感想文コンクール課題図書」展  
～読んで世界を広げる、書いて世界を作る～  
『いたいのいたいのとんでゆけ』(新井悦子著)  
『雨あがりのメデジン』  
(アルフレッド・ゴメス＝セルダ著) ほか
- 「夏休みの自由研究・工作のための図書」展  
『わくわくゴロリのうごく虫をつくる』  
(ヒダオサム・石崎友紀著)  
『きむらゆういち・みやもとえつよしのガラクタ工作』  
(きむらゆういち・みやもとえつよし著) ほか

### ◆ 土曜日は映画とお話の日

- 夏休み映画会(3階視聴覚室)  
8月4日、11日、18日 午後1時30分～  
『でんじろう先生の日曜実験室ラブラボ!』ほか
- 親子映画会(3階視聴覚室)  
8月25日 午前10時30分～
- かっこう読書会(3階視聴覚室)  
8月19日 午前10時～





有限会社 エスパス

田村 麻衣さん (24歳)

—勤めてどのくらいですか

1年半ぐらいです。

—現在、どんな仕事をしていますか

総務担当です。また、社長とともにハウスクリーニングにも伺います。

—趣味は

現代アートの鑑賞と、音楽を聴くことです。ギャラリーやライブ会場にも足を運びます。

—「二戸ガンバンNIGHT！」実行委員としても活躍する田村さん。これまでの活動内容は

主に企画と印刷物のデザインです。最近はfacebookやTwitterで情報発信していますよ！

—「ガンバンNIGHT！」をどんなイベントにしたいですか

二戸の夜は活気がなく淋しい。若い人も都会に出て行ってしまいますが、いろんな人に「二戸にもこんな面白いイベントがあるんだ」と知って、参加してもらいたいです。「二戸には何も無い」と言わず、地元を誇りを持ってほしい。そのきっかけを作りたいです。実行委員は職種も年代もバラバラで、衝突もしますが、思いは一緒。来年1月に第2弾も予定していますし、それ以降も続けられたらと思います。ぜひ、お越しください！



二戸を盛り上げる!

有限会社 エスパス

二戸市堀野字下夕川原2-1  
平成15年8月28日創業。  
一般住宅や事業所のハウスクリーニングや、交通誘導・各種イベント警備・施設保安などの警備業務を行う。出勤範囲は広く、盛岡市から八戸市周辺の三八上北地域まで。従業員数13人。



小さな美術館



今回は、二戸西小学校の作品を紹介します。

浅石 匠さん (2年)



工作「海おぼけ」

浅石 快さん (3年)



工作「ビー玉とカード入れ」

武藤 紗佳さん (6年)



図画「鏡にうつった自分」

## 地域おこし協力隊を募集

地域おこし協力隊は地域外の人材を積極的に誘致し、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とする取り組みです。現在隊員を募集しています。

**【業務内容】**▷宝を生かしたエコツーリズムなど着地型観光に関する取り組み▷ブログやツイッターなどによる地域活動の情報発信▷祭事や共同作業・コミュニティ活動への参加▷隊員の特性（技能や知識）に合わせた地域おこし活動▷漆塗り若手職人および地域づくり団体との連携▷その他、地域活性化のために必要な活動

**【募集対象】**①平成24年4月1日現在、年齢が20歳以上40歳以下の人（性別不問）②現在、三大都市圏または地方都市など（過疎、山村、離島、半島などの地域に該当しない市町村）に居住し、委嘱後住民票を二戸市に異動し居住できる人③心身が健康で、かつ、地域協力活動に意欲と情熱を持っている人④普通自動車運転免許を取得している人（AT限定可）⑤パソコンを日常的に使用している人⑥活動期間終了後に二戸市において起業・就業し、定住してもよいと考えている人

**問い合わせ先** 地域振興課（内線384）

## 食で地域を元気に!!

### ◆「楽しく美味しくそして美しく」料理教室

テレビなどで活躍の料理研究家小野寺恵先生による新たなレシピ考案のための講演会と、地元の食材を使った料理教室を開催します。

**日時** 9月22日（土）午前10時～午後3時  
（第2回は11月、第3回は12月を予定しています）

**会場** アツマランカ

**参加費** 500円

**定員** 24人

### ◆食楽道場～こんな商品を販売してみたい

「こんな商品を販売してみたい」と考えている人たちを対象に、食品企業関係者やバイヤーなどの講師を招き県北の食材を生かした商品企画検討会を開催します。既存商品の改良や、新製品の開発に挑戦したい人の参加をお待ちしています。

**日時** <第1回> 8月29日（水）、<第2回> 9月12日（水）午後1時～4時

**会場** なにやーと3階会議室

**参加費** 無料

**定員** 35人

**<問い合わせ、申込先=共通>**

二戸市、一戸町、軽米町、九戸村、いわてカシオペアの美味しい食を楽しむ会（☎23-2265）

## 二戸警察署の ぴかっとニュース

### 日ごろの功績をたたえ

#### 署長感謝状を贈呈

多年にわたり防犯や交通・地域安全活動に貢献された4団体11人の皆さんに対し7月2日、二戸警察署において警察協力者感謝状をお贈りしました。

受賞された皆さんは、地域の安全・安心のため献身的にご協力いただいた方々です。

厳しい治安情勢下にあって、経済情勢も好転の兆しの見えない中で警察では、安全安心な街づくりのために署員一丸となって各種活動を日夜展開しているところですが、地域の皆さんのご理解とご協力をもって初めて実現できるものと確信しています。今後とも、警察業務へのご理解とご協力をよろしく願います。

**【表彰された人（二戸市分）】**  
カシオペア市民情報ネットワーク、二戸地区交通安全協会石切所分会、二戸市交通指導隊第7班



長年の功績に感謝し、署長より感謝状をお贈りしました

8月1日（水）～8月10日（金）  
「安全は目配り気配り思いやり」をスローガンに、夏の交通事故防止県民運動が行われます。

①暑さなどによる過労運転の防止  
②全ての座席のシートベルトと、チャイルドシートの正しい着用の徹底

③スピードダウンの徹底

④飲酒運転の根絶

以上4項目を重点的に、交通安全を心がけましょう。

#### 交通事故 6月分

人身事故 5件（25件）

死者 0人（1人）

負傷者 9人（30人）

物損事故 30件（271件）

（ ）内の数字は1月からの累計

#### 二戸市民の飲酒運転検挙者

（6月分）

石切所地区 40代 男性

1月からの累計 6人

（対前年比 -1人）

# 人の動き

(平成24年6月末日現在)

人口 29,734人 (-39)  
 男 14,153人 (-13)  
 女 15,581人 (-26)  
 世帯数 11,734世帯 (-11)  
 出生 22人 (男13・女9)  
 死亡 37人 (男17・女20)  
 転入 35人  
 転出 59人

# 8月の納税

市県民税 (2期)  
 国民健康保険税 (2期)  
 後期高齢者医療保険料 (2期)  
 納期限8月31日 (金)  
 忘れずに納めましょう  
**休日夜間窓口 (市役所収納課)**  
 ▷休日窓口 8月26日 (日)  
 午前8時30分~午後5時  
 ▷夜間窓口 8月29日 (水)、30日 (木)、31日 (金)  
 午後7時まで

# 火災・救急

(6月分)

火災出動 0件 (7件)  
 救急出動 86件 (624件)  
 ( )内の数字は1月からの累計  
 ■夏は熱中症による救急搬送が増加します。こまめな水分補給など、早めに予防対策をしましょう。

**平成24年度市税滞納処分状況**  
 平成24年6月分 (24年度累計)  
 債権差し押さえ 4件 (10)  
 不動産差し押さえ 0件 (0)  
 動産差し押さえ 0件 (0)  
 搜索実施件数 0件 (0)  
 税外滞納処分件数 0件 (1)

# 休日当番医

※広報発行後に当番医が変更になる場合があります。  
 当日の新聞などで確認してください。

月	日	休日救急当番医 (午前9時~午後5時)	歯科当番医 (午前9時~正午)
8月	5日	よこもり眼科クリニック 堀野・☎ 22-2230	こしみず歯科クリニック 一戸町・☎ 33-4618
	12日	千葉耳鼻咽喉科医院 福岡・☎ 23-2009	菅歯科 福岡・☎ 23-5161
	19日	小野寺クリニック 軽米町・☎ 46-2822	堀米歯科医院 軽米町・☎ 46-2927
	26日	おりそ内科循環器クリニック 福岡・☎ 22-2251	渡辺歯科医院 堀野・☎ 23-2052
9月	2日	浄法寺診療所 浄法寺・☎ 38-2021	宮沢歯科医院 軽米町・☎ 46-2953
	9日	松井内科医院 一戸町・☎ 33-2201	奥中山高原歯科クリニック 一戸町・☎ 35-2951

**今**月は田中館愛橋博士を特集。ちょっと文字が多くて読みづらかったかもと反省しています。勤勉で優しい博士の魅力、伝わったでしょうか。この特集を読んで、少しでも博士に親しみや誇りを持つてもらえたら嬉しいです。シビックセンターの田中館愛橋記念科学館では博士の業績などわかりやすく紹介しています。ぜひ足を運んでみてください。(工藤)

**い**よいよロンドンオリンピック開幕。広報が皆さんのお手元に届く頃にはメダリストも誕生しているかもしれません。私が中学時代、バルセロナオリンピックで同じ年の岩崎恭子選手が金メダルを獲得しました。「今まで生きてきた中で一番幸せです」の名言を残し、彼女は一躍時の人に。今でも鮮烈に記憶に残っています。今年も熱い戦いを期待します。(齋藤)

## 編集局コトだけの話



# 中尊寺新本尊に浄法寺漆 漆黒の輝き放つ

京都市南区の工房で造立されている中尊寺の新本尊・釈迦如来坐像は現在漆塗りの工程が佳境を迎えています。木曾産ヒノキを使用した寄木造で、高さ、横幅ともに約2尺40寸。コンセプトは「千年もつ仏像」ということで、木と木のつなぎ目に漆と木の粉を混ぜたものを詰めたり、麻布を全体に張り付けたりと強度を保つためのさまざまな工夫が施されています。

昨年7月から行われている漆塗りの工程。これまで20回以上、塗っては乾かすという作業が繰り返されてきました。仏像は木目の状態よりも体や袈裟のラインがはっきりし、肉厚感が感じられるようになりました。使用されているのは浄法寺漆約50kg。これは

浄法寺漆の年間採取量の約5%にあたる量です。

34年以上、漆塗りの仕事に携わっている塗師・小畑直樹さんは「浄法寺漆をこれほど惜しげもなく使う仕事は初めて。中国産と比べると乾きにくく、湿め時（湿度と温度を高めて一気に乾燥させるタイミング）を探すのに苦労したが1年塗ってきてやっと扱い方がわかってきた。年々硬さが増し、全体をぐっと締め上げて強度を高めてくれるのが浄法寺漆の特徴だと思う。きっと千年維持できる仏像になるだろう」と自信をのぞかせます。

新本尊はこれから金箔を貼りつける「箔押し」の工程に入ります。今秋にはこの作業も終了し、来年春に開眼される予定です。



精製した漆



膝部分の内部。強度を増すため、内部にも漆で麻布が貼られています